

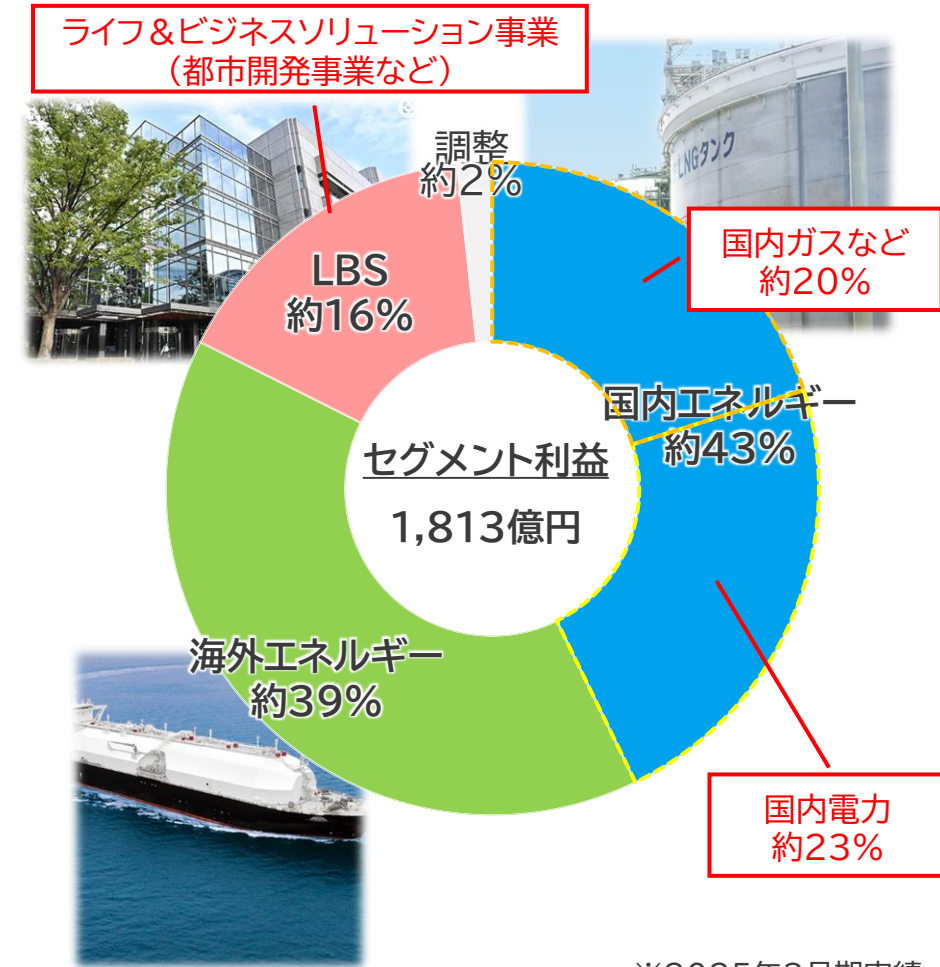
地域社会の持続可能な脱炭素化へ 大阪ガスができること

Daigasグループの概要

地域エネルギー企業として関西でガス事業を展開してきたことに加え、エネルギーの自由化や海外市場の開拓に取組み、**ガス以外の事業領域を拡大**



< 関西の都市ガス供給エリア >



創業	1905年
従業員数	(連結)21,404人 ※2025年3月末時点
資本金*	132,166百万円
連結総資産*	3兆2,005億円
連結売上高*	2兆0,690億円

Daigasグループが想う未来 ～これからの時代を歩むDaigasグループの志～

今日の安心をまもり、未来の日常をつくる

大阪ガスは、明治時代中頃の1897年、都市部での火災の減少を目的に、石油ランプに代えて安全で経済的なガス灯照明を普及させることを目指して歩みはじめた。

私たちは、社会や市場に存在することが当たり前の会社では決してなかった。時代や社会の目まぐるしい変化に直面し、その度に、お客さまや社会から進むべき道を学び、進取の気性で新しいことに挑戦し、進化を続けてきた。

社会はいま、大きな転換期をむかえている。エネルギーセキュリティの不安定化や自然災害の甚大化など様々な変化で「今日の安心」が揺らぐ一方、時代の先行きに不透明性が増す中で、脱炭素を始めとした社会課題解決が進む「未来の日常」の実現が求められている。

私たちDaigasグループは、足下の変化に対応し、エネルギー・商品・サービスの安定供給や普及拡大を実現するとともに、未来に向けて、脱炭素やデジタル化、価値観の多様化に応えるソリューションの創造・実装をグローバル大でリードしていく。

これからの道筋は多様で不透明だが、これだけは間違いない。
未来をつくるのは、いまの私たちだ。

ここDaigasグループに集う皆が輝き、
これからも使命感と誇りを持ち、
「今日の安心をまもり、未来の日常をつくる」ことに挑み続ける。
そうして、ステークホルダーの皆さまから高い共感を寄せられる存在であり続けたい。

今日の安心をまもり

いま提供する商品や
サービスの安定供給・
普及拡大・高度利用の
実現

未来の日常をつくる

環境変化に対応した、
いまはまだ存在しない
ソリューションの
創造・実装

Daigasグループの将来ビジョン

未来の日常では、**低・脱炭素エネルギー**を無駄なく使い、
デジタル起点で**カーボンニュートラルな生活・ビジネス**が実現

低・脱炭素エネルギー

ムダのない利用・融通

デジタル起点
CNな生活・ビジネス

e-メタン CO₂をリサイクルし国内外で製造、
既設の都市ガスパイプラインで供給

水素 コンビナート周辺を中心に利用される

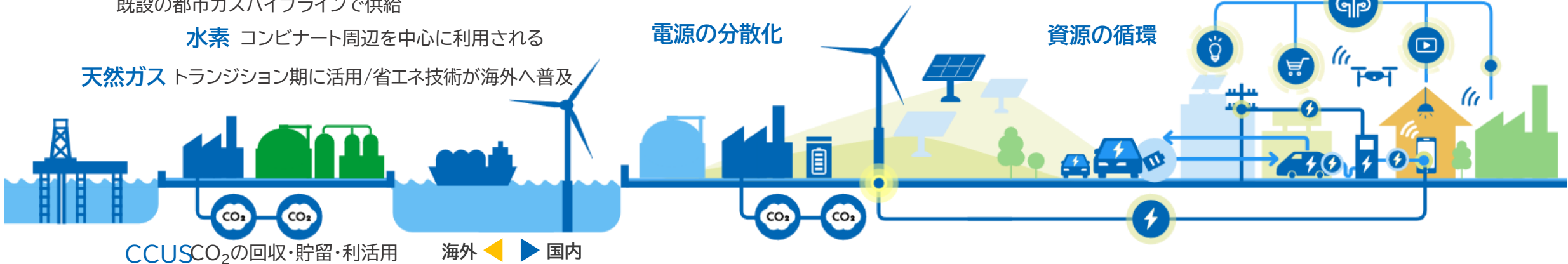
天然ガス トランジション期に活用/省エネ技術が海外へ普及

再生可能エネルギー

エネルギーマネジメントシステム

CNな商品・まちづくり

デジタル
プラットフォーム



Daigasグループの貢献

低・脱炭素エネルギーの安定供給

既存機器・インフラを活用したシームレスなCN移行

暮らしとビジネスの進化に役立つソリューション共創

地域共創に関するソリューション

地域と連携しDaigasグループの知見・ノウハウ・技術を地域活性化や地域課題解決に活かし、地域の皆さまと一緒に新たなカーボンニュートラル社会とウェルビーイングな暮らしの実現を目指す

学校連携

【大学連携】

- CNを目指したエネルギー利用の検討や共同研究、グリーン人材の育成
- 災害対策など地域の安全・安心の確保

【探究学習】

- CNをテーマにした探究学習プログラムの提供

【次世代教育】

- エネルギー環境、防災、食をテーマに出張授業等を通じた次世代教育を展開



「令和5年度青少年の体験活動推進業表彰奨励賞」を受賞

自治体連携

- 脱炭素先行地域への再エネ・省エネ支援
- エネルギー地産地消や環境政策の推進
- 災害時における連携・協力体制の構築

カーボンニュートラル社会とウェルビーイングな暮らしの実現

まちづくり



シーンズ京都賀茂川

環境に優しいZEH※1マンションを展開※2
(大阪ガス都市開発)



大阪瓦斯ビルディング

御堂筋エリアのCNとエリアマネジメント
(御堂筋まちづくりネットワーク)



大阪ガス実験集合住宅 NEXT21

実験集合住宅「NEXT21」緑化の取り組み※3



SENBOKUスマートシティ
コンソーシアムへ参画



hu+g MUSEUM (ハグミュージアム)

地域エネルギーネットワーク(地域熱供給)
食と住まいの情報発信拠点

※1:「ZEH」とは「Net Zero Energy House (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」の略で、住まいの断熱性能、省エネ性能を向上させ、太陽光発電などの設備でエネルギーを創ることにより、空調・給湯・照明・換気などの一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを旨とした住宅のこと

※2:一部の物件にて展開

※3:「第44回 緑の都市賞」国土交通大臣賞、
「第23回 緑化技術コンクール」都市緑化機構会長賞を受賞

エネルギーを通じたまちづくりの取り組み事例①

神戸市さまの脱炭素先行地域の共同提案者として Daigasグループ全体で省エネ・再エネ設備導入やエネルギー地産地消に貢献

神戸市脱炭素先行地域の概要

震災から30年、復興プロジェクト「神戸医療産業都市」を
脱炭素で「いのちを守るまち」へ進化

制度を活用し
PV設置

約 **6** MW

災害時対応力の
強化

自立型電源
拡大

港湾（EV船）
との連携

災害時
電力融通

連携体制の
構築

市域への
取組拡大

神戸市脱炭素先行地域におけるDaigasグループの役割

① エリア内需要家の省エネ・再エネ設備導入支援

- エリア内需要家に対して、太陽光発電設備やコージェネ、蓄電池等を設備導入を支援
- 促進区域制度等を活用したオンサイト太陽光発電設備の導入拡大を支援

② エネルギーの地産地消を支援

- 同じポートアイランド内に存在するクリーンセンターのFIT電源を活用し地産環境価値を紐づけた電力をエリアに提供

【神戸医療産業都市（ポートアイランド）】



神戸市・大阪ガス株式会社
地域脱炭素推進に関する連携協定締結



2024年12月
神戸市さまと
「地域脱炭素推進に関
する連携協定」を締結

エネルギーを通じたまちづくりの取組み事例②

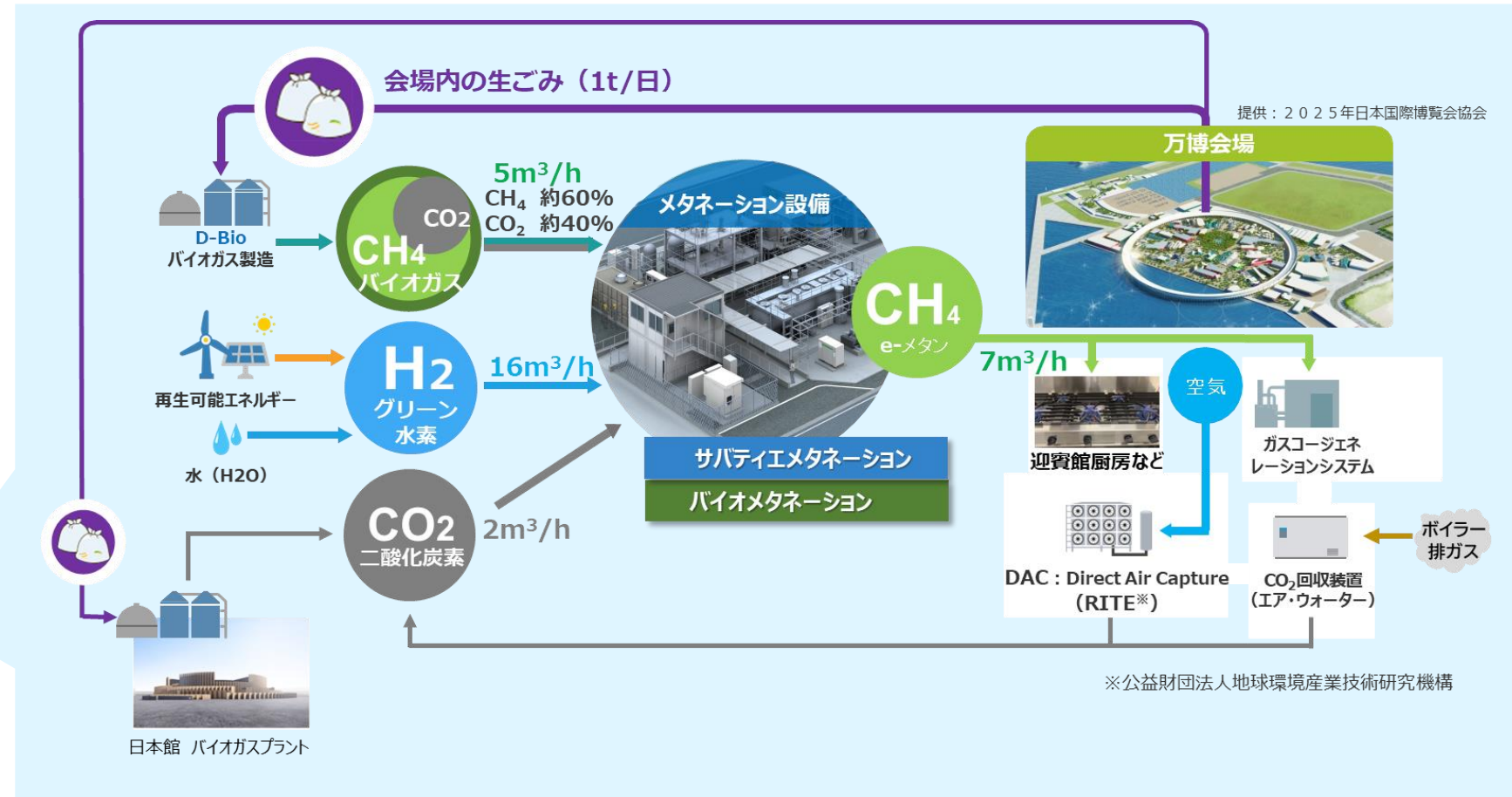
食品残渣と再エネ水素でe-メタンを作る地産地消モデル構築を大阪・関西万博で実証中

提供: 2025年日本国際博覧会協会



“化けるLABO”

未来の都市ガス「e-メタン」を製造する実証実験



※環境省委託事業: 既存のインフラを活用した水素供給低コスト化に向けたモデル構築実証事業

